



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > [【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「S字甕」という とても薄い甕が流行っていた件](#)へ出土品の貸出を行いました

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～一宮市萩原遺跡群\(はぎわらいせきぐん\)](#)

[とこなめ陶の森企画展「これもそれもあれもどれも 鉢」へ出土品の貸出を行いました](#)

[あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2025」へ出土品の貸出を行いました](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催します](#)

[秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催しました](#)

ページID:0588738 掲載日:2025年6月22日更新

調査研究課の高山です。

あいち朝日遺跡ミュージアム企画展『S字甕(えすじがめ)』という とても薄い甕が流行っていた件へ出土品の貸出を行いました。



[あいち朝日遺跡ミュージアムのホームページはこちら](#)

廻間遺跡(はさまいせき・清須市)・月縄手遺跡(つきなわていせき・名古屋市西区)・塔の越跡(とうのこしいせき・稲沢市)から出土したS字甕を計7点貸し出しました。

S字甕は主に煮炊きに使われたもので、現代の日常生活で使うものでは鍋にあたります。アルファベットのSのような形に作られた器の口と、薄さ・軽さが主な特徴です。

今回貸し出したもののうち、廻間遺跡のものは[愛知県埋蔵文化財調査センター公式Sketchfab\(スケッチファブ\)](#)にて3Dデータを公開しています。3Dデータは自由に動かすことができるので、展示室では見られない底まで見るすることができます。ぜひ展示と合わせてお楽しみください。



[愛知県埋蔵文化財調査センター公式Sketchfabについての詳細はこちら](#)

\*\*この展示は終了しました\*\*

#### このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト

LINEで送る

シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】名古屋城調査研究センター「日韓国交正常化60周年ミニ展示 名古屋城と朝鮮半島—出土遺物の共通点—」へ出土品の貸出を行いました

## 【展示終了】名古屋城調査研究センター「日韓国交正常化60周年ミニ展示 名古屋城と朝鮮半島—出土遺物の共通点—」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0589958 掲載日:2025年10月31日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

名古屋城調査研究センター「名古屋城と朝鮮半島—出土遺物の共通点—」展へ名古屋城三の丸(なごやじょうさんのまる)遺跡出土の土人形をお貸ししました。

江戸時代の遺跡からは人物、動物、建物、道具などさまざまな種類の土人形が出土します。概ね10cm以下の土製品で、玩具と考えられています。

お貸した土人形(写真)は高さ5.3cm、素焼きで部分的に緑釉が掛けられています。このようなモチーフの人形は「ラッパ吹き」などと呼ばれており、江戸時代にやって来た朝鮮通信使随員の楽士を表したものとされています。



朝鮮通信使は江戸時代に朝鮮王朝から派遣された500人規模の外交使節団です。一行は釜山から船で対馬を経由して大坂に至り、そこで船を乗り換えて淀川を遡って京都に上陸します。京都からは陸路で15～20日かけて東海道を進み、江戸に至ります。その行列は警護の要員を含めると2000人を超える大規模なもので、行く先々にはたくさんのお見物人が集まったとされています。県内各所にも朝鮮通信使を描いた絵やもてなしの記録などたくさんの資料が残されています。

朝鮮通信使は江戸時代に合計12回来日したとされていますが、鎖国中の日本において、外国人を目にする機会はめったに無く、関心の高さが「ラッパ吹き」の人形のモチーフになったのではないのでしょうか。

この展示は令和7年10月31日(金曜日)まで名古屋城西の丸御蔵城宝館で行われています。ぜひご覧になってください。

\*\*この展示は終了しました\*\*

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[瀬戸市文化振興財団企画展「せとやきの変遷と周辺諸窯—近世・近代の瀬戸・美濃窯—」へ出土品の貸出を行いました](#)

[県立名古屋西高等学校で出前講座を行いました](#)

[とこなめ陶の森企画展「これもこれもあれもどれも 鉢」へ出土品の貸出を行いました](#)

[名古屋城西の丸御蔵城宝館展示「名古屋城本丸御殿の障壁画—水墨画—」へ出土品の貸出を行いました](#)

[県立一宮高等学校で出前講座を行いました](#)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト

シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

## 愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「弥生ファッション～紡ぐ、織る、染める」へ出土品の貸出を行いました

# 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「弥生ファッション～紡ぐ、織る、染める」へ出土品の貸出を行いました

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2025」へ出土品の貸出を行いました](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～ 弥生人といきもの2025 虫のおしらせ](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム夏休み自由研究サポート～「朝日遺跡新聞をつくろう！」を開催します](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「弥生ファッション～紡ぐ、織る、染める」](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアムボランティア～「おもてなしムラ人」を募集します！](#)

ページID:0617057 掲載日:2025年12月14日更新

調査研究課の高山です。

今回は、清須市にあるあいち朝日遺跡ミュージアムの企画展「弥生ファッション～紡ぐ、織る、染める」を紹介いたします。弥生時代の服を作る技術とアクセサリに関する展示です。



当センターからは、春日井市にある勝川遺跡(かちがわいせき)から出土した木製紡織具を2点貸し出しました。勝川遺跡は弥生時代中期から続く遺跡で、たくさんの木製品が出土しています。鍬(くわ)などの農業に関わる道具を始め、赤と黒に塗られた楯、文字の書かれた人形など、さまざまなものが見つっています。

朝日遺跡も勝川遺跡も名古屋第二環状自動車道(名二環)の路線上にあり、勝川遺跡は朝日遺跡のある清洲ジャンクションから東に約9kmの位置、勝川インターチェンジ周辺にあります。名二環を利用してあいち朝日遺跡ミュージアムにお越しの際は、ぜひ勝川遺跡のことも思い出してみてください。



今回の企画展は12月14日(日曜日)まで、清須市にあるあいち朝日遺跡ミュージアムで開催しています。  
詳しくはあいち朝日遺跡ミュージアムのホームページをご覧ください。

[あいち朝日遺跡ミュージアムのホームページはこちら](#)

\*\*この展示は終了しました\*\*

#### このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24  
Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[ポスト](#) [LINEで送る](#) [シェアする](#)

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
Tel: 052-961-2111(代表)

**開庁時間:**午前8時45分から午後5時30分  
(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)  
※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】瀬戸市文化振興財団企画展「せとやきの変遷と周辺諸窯－近世・近代の瀬戸・美濃窯－」へ出土品の貸出を行いました

## 【展示終了】瀬戸市文化振興財団企画展「せとやきの変遷と周辺諸窯－近世・近代の瀬戸・美濃窯－」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0624755 掲載日:2026年2月1日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

瀬戸市文化振興財団企画展「せとやきの変遷と周辺諸窯－近世・近代の瀬戸・美濃窯」へ名古屋城三の丸遺跡(名古屋市)・清洲城下町遺跡(清須市)・瓶子窯跡(瀬戸市)出土の陶磁器をお貸ししました。

中世において、せとやきは唯一の国産施釉陶器(釉薬を掛けた陶器)として、中国陶磁とともに全国各地に運ばれていました。

ところが、江戸時代になると朝鮮半島から磁器生産の技術が伝わり、九州有田で磁器が焼かれるようになります。白くて薄く緻密な焼きものである磁器は、これまで日本で生産できなかった器です。有田焼は江戸、京など全国各地に運ばれ、瀬戸・美濃窯にとって大きな脅威となりました。その他にも色絵陶器を中心とする京焼を始め、唐津焼、萩焼など各地で新しい焼きものの生産が盛んになり、瀬戸・美濃窯は厳しい競争原理に巻き込まれるようになります。

江戸後期になると各藩が殖産興業策として焼きものの生産を奨励したこともあり、全国各地に窯場が築かれるようになります。瀬戸・美濃窯も磁器生産を導入するなど各地域との技術交流を深める中で、さまざまな工夫を凝らしながら生産を活性化させていったと思われます。その結果、近畿以東では有田焼をしのぐ勢いとなり、焼きものの代名詞として「せともの」という言葉が定着していきます。

今回の展示では、近世・近代におけるせとやきの変遷と京焼や有田焼との技術交流、長野県を始めとする周辺地域への技術の伝播などを学ぶことができます。ぜひご覧になってください。

この展示は令和8年2月1日(日曜日)まで愛知県陶磁美術館で行われています(観覧無料)。



展示風景



最前列中央は名古屋城三の丸遺跡出土「南蛮人」向付(当センター所蔵)

\*\*この展示は終了しました\*\*

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[高等学校地理歴史科初任者研修で出前授業を行いました](#)

[とこなめ陶の森企画展「これもそれもあれもどれも 鉢」へ出土品の貸出を行いました](#)

[名古屋城西の丸御蔵城宝館展示「名古屋城本丸御殿の障壁画－水墨画」へ出土品の貸出を行いました](#)

[外国人旅行者観光コンテンツ造成支援事業で富裕層・個人旅行者をターゲットとしたコンテンツを造成しました](#)

[経済産業局の情報発信について](#)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24  
Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841  
[メールでの問合せはこちら](#)

[ポスト](#) [LINEで送る](#) [シェアする](#)

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分  
(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)  
※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



所在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】愛知県陶磁美術館特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」へ出土品の貸出を行いました

## 【展示終了】愛知県陶磁美術館特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0620196 掲載日:2026年3月8日更新

愛知県陶磁美術館での展示は終了しましたが、2026年3月20日から6月14日まで兵庫陶芸美術館、7月3日から9月23日まで山口県立萩美術館・浦上記念館、10月3日から12月27日まで東京富士美術館と各地を巡って実施されます。

調査研究課の城ヶ谷です。

愛知県陶磁美術館の特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」へ志賀公園(しがこうえん)遺跡出土の須恵器をお貸ししました。

志賀公園遺跡は名古屋市北区に所在する弥生時代から近世にかけての複合遺跡です。これまで何回か発掘調査が行われてきましたが、1998年度の調査で古墳時代中期の前方後円形墳丘墓SZ09が見つかりました。SZ09は推定全長50mで、周囲に幅約6～8mの周濠を二重に巡らせた規模の大きなものです。前方部のくびれ部付近では須恵器約50個体、土師器約100個体、計約150個体からなる土器の集積が確認されました。これらの土器は完形のものも多くあり、何らかの形で古墳の祭祀に使われたものと思われます。

今回お貸した須恵器2点(写真)は土器集積の中から見つかったもので、ほぼ完全に近い形で出土しています。



円窓付脚付壺

円窓付脚付壺(まるまどつききゃくつきつぼ)は肩の部分に大きな円窓が開けられています。窓は焼成前に開けられたものですが、どのように使われていたのかは分かっていません。須恵器で、このような類例は他には見られず、全国的にも極めて珍しいものです。

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」](#)

[特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」第2弾](#)

[高田宮妃久子殿下\(たかまどのみやひびさこでんか\)コレクション御寄贈記念展「わんわん大行進」及び特別展「This is SUEKI\(すえき\)ー古代のカタチ、無限大！」開催記念式典への高田宮妃久子殿下のお成りについて](#)

[瀬戸市文化振興財団企画展「せとやきの変遷と周辺諸窯ー近世・近代の瀬戸・美濃窯ー」へ出土品の貸出を行いました](#)

[デジタルアーカイブリンク集](#)



展示中の甑

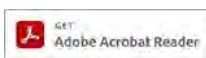
甑(こしき)は米などを蒸すのに使われたものとされています。

いずれも5世紀前半代、愛知県最古の窯である猿投窯(さなげよう)開窯当初の製品と考えられ、東日本では最古段階にあたるものです。

今回の展示は3月8日土曜日まで愛知県陶磁美術館で行われています。全国から出土した有名なもの、珍しいものもたくさん展示されています。なかには大仙陵古墳(伝仁徳天皇陵)造り出し出土の須恵器大甕(宮内庁所蔵)を始め、普段なかなか見る機会のないものも展示されていますので、ぜひ、ご覧になってください。



チラシ ダウンロード [愛知県陶磁美術館特別展「This is SUEKI」—古代のカタチ、無限大!」チラシ](#)  
[PDFファイル/1.57MB].



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト

LINEで送る

シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県 法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

Tel: 052-961-2111(代表)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・  
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす



所在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2025」へ出土品の貸出を行いました

# 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2025」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0625653 掲載日:2026年3月8日更新

調査研究課の高山です。

あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2025」へ出土品の貸出を行いました。

今年で4回目の開催となる「あいちの発掘調査」は、県内で実施された最新の発掘調査成果を報告するものです。



埋蔵文化財調査センターからは、青山神明遺跡・青山金剛遺跡(あおやましんめいいせき・あおやまこんごういせき、豊山町)と西二葉町遺跡(にしふたばちょういせき、名古屋市東区)の遺物をお貸ししました。

遺跡名で書くとどこにあるのかわかりにくいかもしれませんが、西二葉町遺跡は県立明和高等学校の下にあります。この場所は明治時代から現代まで学校として使用され続けていることから、学校に関する遺物がたくさん見つかっています。中には明和高校の校章が描かれたものもあります。



今回の企画展は3月8日(日曜日)まで、清須市にあるあいち朝日遺跡ミュージアムで開催しています。詳しくはあいち朝日遺跡ミュージアムのホームページをご覧ください。

[あいち朝日遺跡ミュージアムのホームページはこちら\(リンク\)](#)

\*\*この展示は終了しました\*\*

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト

LINEで送る

シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県**

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.